

平成 28 年 12 月 1 日

公開シンポジウム 「地域包括医療・介護における多職種連携について」 の開催について

下記により、日本学術会議歯学委員会、日本歯学系学会協議会主催の公開シンポジウム「地域包括医療・介護における多職種連携について」を開催致します。

各学会におかれましては、是非とも会員の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日本学術会議歯学委員会
委員長 古谷野 潔
一般社団法人日本歯学系学会協議会
理事長 宮崎 隆

記

公開シンポジウム「地域包括医療・介護における多職種連携について」

日 時：平成 29 年 1 月 28 日(土)13:30～17:00

会 場：日本歯科大学生命歯学部 100 周年記念館 地下 1 階 九段ホール
(〒102-8159 東京都千代田区富士見 1-9-20)



開催趣旨：超高齢社会に突入した我が国では、国民の健康の維持・増進、あるいは国民が疾患や事故に見舞われたときに急性期、回復期、生活期に至るまでを、地域で支え完結していく地域包括ケアシステムの確立が求められています。このなかで、歯科はどのような役割を果たすべきか、歯科診療所はどのような立ち位置であるべきかが問われています。

地域の歯科診療所には、かかりつけ歯科医としての機能・信頼が求められます。それには、健康なうちから将来を見据えた対応が必要になります。担当する患者が、いかに発育・成人し、老い、そして亡くなるか、それら縦の時系列のイメージをもつことで、歯科医療従事者が目指すべき方向性、なすべき医療と必要とされる施策が具体性をもつと考えられます。

そこで今回のシンポジウムでは、医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士の立場から、地域包括ケアのもとで、各職種のあり方と連携について提言していただきます。

次第：

1) 開会挨拶

古谷野 潔*(日本学術会議第二部会員、九州大学大学院歯学研究院教授)

宮崎 隆*(日本学術会議連携会員、日本歯学系学会協議会理事長、

昭和大学歯学部長・歯科理工学部門教授)

2) シンポジウム

座長：白川 哲夫(日本歯学系学会協議会理事、

日本大学歯学部小児歯科学講座教授)

13:40～14:30 鈴木 裕先生(NPO 法人 PEGドクターズネットワーク理事長、

国際医療福祉大学病院副院長 消化器・乳腺外科部長 教授)

14:30～15:10 山田 律子先生(北海道医療大学看護福祉学部教授)

15:20～16:00 弘中 祥司先生(昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座

口腔衛生学部門教授)

16:00～16:40 小原 由紀先生(東京医科歯科大学大学院口腔健康教育学分野講師)

16:40～17:00 総合討論

3) 閉会挨拶

羽村 章(日本歯学系学会協議会副理事長、

日本歯科大学生命歯学部長・高齢者歯科学講座教授)

(*印の講演者は、主催委員会委員)